

B その他・大津川沿いの道

大津川沿いは田んぼが続き、その周辺と台地の間には斜面緑地が続きます。柏市の緑の骨格であり、柏らしい景観の一つです。

台地にも増尾城址公園など、まとまった緑が点在し、寺社仏閣や地権者・企業の努力による緑の保全もなされています。

台地部からすそ野にかけては、昔ながらの集落があります。



1. 藤心界隈

2. 逆井・南増尾界隈

景として育てていきたい良好な要素を抽出したものです。

水の景



歴史の景

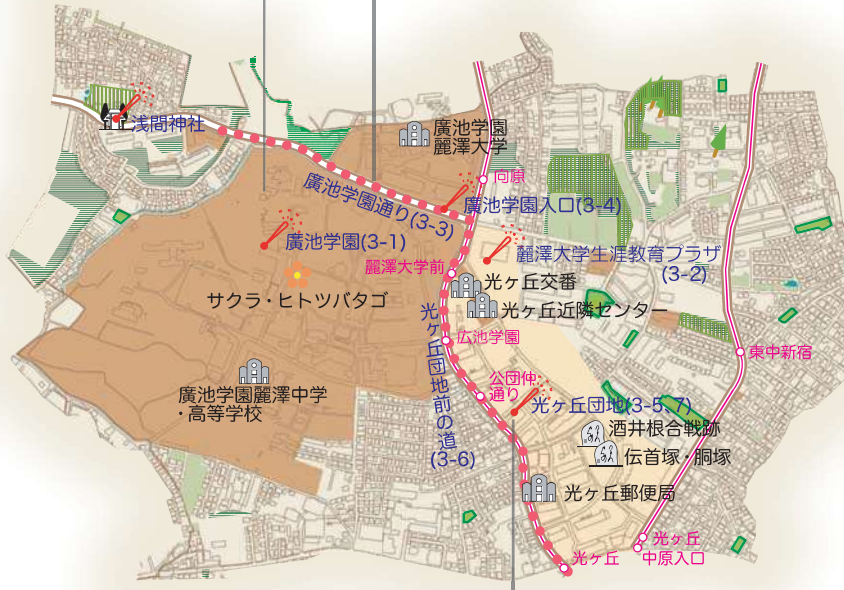


特徴的な場所

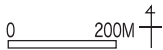


緑の木立に囲まれ、サクラやヒトツバタゴ、バラ園、ジャンボクリスマスツリーなど様々な花と緑の名所としても親しまれています。

廣池学園の用地協力により、心地良い散歩道が生まれました。平成10年度都市景観大賞を受賞しました。



明るい雰囲気の中高層住宅としてリニューアルされ、併せて既存樹存樹林を残した広い歩道も整備されました。

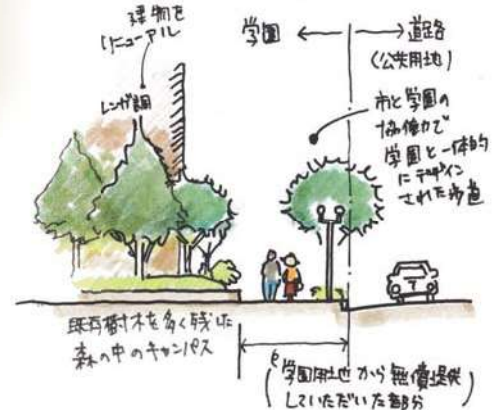


3.光ヶ丘・廣池学園界隈

リニューアルされた光ヶ丘団地や廣池学園を中心として、広がる落ち着いた雰囲気の景観を持った界隈です。
また、緑豊かな廣池学園と再整備された光ヶ丘団地の通りは、それぞれの事業者との協働により、緑とゆとりある歩行者空間が生み出されています。

- 交通アクセス
 - ・南柏駅東口より南柏01.04「酒井根行き」バス、麗澤大学前下車等

⑤.廣池学園通りの景観イメージ



里山や湧水、水田を市民と行政が協力して保全・再生を行った市街地の中の貴重なオアシスです。今ではめずらしいフクロウが住む森です。

二重の野馬土手



西山地区・東山地区昭和40年代に開発された戸建て住宅地。家々の緑が育ち、落ち着いた雰囲気です。

畑や竹林を抜けて下田の森に



4.酒井根界隈

小高い台地に谷津が入り込んだ地形です。昔ながらの集落と小規模な沿辺の開発、そして東山・西山地区など、一団の住宅地です。
また、地域の人々により里山や谷津田、湧水など昔ながらの景観が守り育てられ、住宅地と共存しています。歴史的な資源も多く残されています。

- 交通アクセス
 - ・南柏駅東口より南柏01.02、04、05「酒井根行き」バス、龍光寺前下車

⑥.酒井根下田の森の景観イメージ

